

令和元年度第1回射水市自転車活用推進研究会 会議録

1 開催日時

令和元年10月3日（木）午後7時～午後8時30分

2 開催場所

射水市役所（本庁舎）2階会議室201

3 出席者

委員 岩田会長、荒谷副会長、荒木委員、木谷委員、指田委員、
高岡委員、林原委員、山浦委員
事務局 星野生活安全課長、久々江課長補佐、北川主任

4 議題

(1) 組織運営事項

ア 会長互選

会長 富山大学経済学部教授 岩田氏

イ 副会長指名

副会長 射水市観光協会 専務理事 荒谷氏

(2) 市内外における自転車活用に関する取組状況について

資料3・参考資料1～4

(3) 今後の自転車活用推進の検討の方向性について

資料4

5 委員からの主な意見等

- ・ 道路で自転車に乗ると、やはり車が怖く感じる。中高生の親としても心配になることがある。デンマークに行ったことがあるが、自転車で通過する交差点を青信号で進めるような仕組みを設けたり、自転車用の高速道路を整備したりしている。自転車のラインを設けるなど安心して自転車を利用できる環境が必要と考える。
- ・ 自動車がないと不便なのは確かであるが、普段は公共交通や自転車をうまく使って生活している。冬は路面が凍ると大変危険を感じるが、北欧では冬仕様で自転車に乗っている。
- ・ 自転車販売を古くから営んでいるが、各種イベントにメカニックとして参加したりしている。最近では自動車を購入いただいた方に楽しんでもらえるようイベントを実施している。飽きずに乗ってもら

えるよう工夫が必要と考えている。

- 宿泊事業を行っているが、自転車に乗って射水市の自然やまちを感じながら、おいしいものや楽しいことなどを体験して感動を持ち帰ってもらおうと考え、サイクリングツアーも併せて行っている。自転車に乗ることでしか得られないものをもっと周知していくことが自転車の活用につながるのではないか。
- 趣味を生かし、グルメサイクリングツアーのガイドを行っている。遠回りしながらも信号のない道をチョイスすることで、逆にスムーズに走ることができ、裏道を通っていく面白さもある。専用の服装でなくても参加できるなど、普段あまり自転車に乗っていない人も気軽に参加できるような工夫が必要と考えている。
- 県立大学周辺や太閤山ランドへのコース、海王丸パークなどの観光スポットへのコースがあるとよいと思う。学生など若者を中心にインスタグラムなどSNSを活用するのが有効と考える。
- 射水市には湾岸サイクリングコースと田園サイクリングコースが設けられているが、それら南北をつなぐコースがあればよいのではないか。
- 足洗瀉公園周辺では温浴施設が整備されるので、湾岸サイクリングコースやサイクリングロードなどの自転車利用者にも利用してもらうようにできるとよいと考える。
- 自転車を利用していないが、普段の生活で気づいたこととして、道路で自転車が走行する青いライン（湾岸&田園サイクリングコースのナビゲーターライン）が消えていたりする。また、かつてあった交通公園が無くなっている。利用しやすい環境を整えていくことが大事ではないか。
- 特に女性からすると、せっかく整えた髪型がくずれるので、自転車に乗るのを避けたいくなる。